

Car Entertainment Magazine **GENROQ**

[ゲンロク]

2025
MAY
No.471 | 5
特別
定価 1210Yen

BLAZING BATTLE **本気の頂上バトル!!**

[初ハイブリッドの実力]

ポルシェ911カレラGTS vs ポルシェ911カレラ
アストンマーティン・ヴァンテージ

[新型911カレラGTSの進化を探る]

ポルシェ911カレラGTS タイプ992Ⅱ vs タイプ997

[W12か!? V8ハイブリッドか!?!]

ベントレー・コンチネンタルGT 4世代の新化



極上サルーンの世界

新型ベントレー・フライングスパー上陸

BMWアルピナB3GT / ポルシェ・パナメーラGTS vs BMW M5

スーパーカー / NSX特選ショップ

REPORT●中三川大地 (NAKAMIGAWA Daichi)
PHOTO●浦野浩之 (URANO Hiroyuki)



→15等配されたメッシュデザインを持つハイパーフォージドの新作だ。彼らとしては初めて“ヴィンテージクラシック”を表現したモデルだと言える。3ピース構造を繋ぎ止める12点のピアスボルトもその雰囲気を助長する。サイズは前後とも9.5J×22インチとなる。

HYPER FORGED EMR “Vintage Series”

T's CLUB AUDI A6 Avant

ハイパーフォージド久々の新作である。EMRと名付けられたそれは、同時にヴィンテージ・シリーズとも謳われる。複雑な15等配メッシュデザインをみればその表現は理解できる。そこには彼らならではの、技術と工夫が盛り込まれていた。



↓2025年の東京オートサロンで世界初公開された。T's Club(ティーズクラブ)からの提案で、エアサスやブレンボキャリパーを含めてEMRとの調和を図った。バランススイットのリップスポイラー、S6用リヤディフューザー、ワンオフエキゾーストシステムなども装着される。

鮮烈なる
クラシック



非 日常を味わうスーパースポーツカーから、普段使いの相棒まで、いつもハイパーフォージドはクルマ好きの心をくすぐるホイールを提案する。久々の新作となったEMRもまた巧いところをついてきたと思える。ご覧のように大雑把に括るとメッシュデザインだ。でも、そのメッシュはどこか生命体のように艶かしくて温もりがあって、満開に咲く花のように見える。

理路整然と区分するのなら、これは15等配されたスポークを持つメッシュデザインとなる。既存のハイパーフォージドにあるような声高にコンケーブを訴えることなく、あくまでフラットディスクに終始する。昨今のひとつ流行であるクラシックモデルへの原点回帰であり、レトロモダンを狙った手法だと思う。しかし各スポークを絶妙に湾曲させているところがユニークだ。強度や剛性を追い求めつつ、そこはかとなく斬新な造形を盛り込んだ。クラシック(過去)をオマージュしながらも、常に未来へ向けてのアプローチを忘れてないという意味では、ハイパーフォージドらしい

新作だと捉えることができる。実際にEMRの個性を光らせたのがこのアウディA6アバントだ。過度な主張はないものの、己のデザイン性はストレートに訴えてきて、どこまでもスタイリッシュで、と、刺さる人は刺さりまくるモダンステーションワゴンである。これはティーズクラブがコーディネートした1台だ。アウディ専門ブランドであるバランススイットのエアロパーツをさりげなく散りばめながら未来のステーションワゴン像を提案しつつ、足もとだけはEMRによる原点回帰のメッシュデザインへ。とはいえたる昔のオマージュに終始することなく、イマドキの遊びゴコロを感じさせる。

複雑なデザイン性に加えて、色味もいい。ディスク面はボディカラーと同系色であるマットホワイト(フローズンホワイト)である。ハイパーフォージドは鍛造の質感をより際立たせるブラッシュド系や、煌びやかな印象を抱かせるポリッシュ系が思い浮かぶが、今回は敢えてペイントシリーズを選んだアプローチだ。とはいえアウターリムはハイポリッシュで浮き立たせる、マルチピースならではのコーディネート術がある。

サイズは前後とも9.5J×22インチ。完全な4本通しではなく、前後でわずかにインセットを変えることにより、表情を違えている。具体的なアウターリム幅は、フロント2.5インチ、リヤ3.0インチだという。光の当たりかたによって、前後の陰影が若干違って見えるのが印象的だ。

こうした多種多様な表情を感じたたび、EMRには大きな可能性が宿っていると思う。スーパースポーツカーに組み合わせても絶対似合うし、プレミアムSUVも許容する。他の銘柄と同じく20~22インチ、そして24インチまでが用意されている。もちろんハイパーフォージドならではのきめ細かいオーダーメイド体制は貴かれ。そして日本最高峰の切削鍛造技術を駆使して仕上げられるだけに、性能の面では抜かりがない。“愛車”というオンライン一覧を築きあげるにあたって注目せずにいられない、鮮烈なクラシックが我々の選択肢に加わったことを素直に歓迎したい。

HYPERFORGED

For The Ultimate Performance and Superior Style

Built to inspire

Innovative design and high standard defines HYPERFORGED WHEELS.

Nothing is compromised in the making of these highquality wheels and it shows.

Travel in style with HYPERFORGED.

Made in Japan



ESR® Disc finish:Paint Black/Gloss Rim finish:Anodized Black/Gloss
F&R:11.0J×22 SuperDeepConcave
Audi RS6
Special thanks : CSF-speed

ESR Concave Series
Centerlock

AVAILABLE DIAMETERS

20 21 22



ESR Concave Series

AVAILABLE DIAMETERS

20 21 22



HYPER
FORGED

WWW.HYPERFORGEDWHEELS.COM

TEL 072-256-6664

FAX 072-256-6444

HYPER FORGED ALLOY WHEELS inc.